

# SMBC (CHINA) NEWS



2020年7月13日

## 党中央・国務院、「海南自由貿易港建設総体方案」を发表 貿易投資の自由化・利便化をさらに推進

中国共産党中央委員会・国務院は、2020年6月1日、《海南自由貿易港建設総体方案》（以下、本方案）を公布しました。

本方案は、海南自由貿易港における貿易・投資・クロスボーダー資金などの自由化・利便化の全体方針、観光業・現代サービス業・ハイテク産業などの重点産業、ゼロ関税・所得税の減免などの優遇政策を規定するものです。

本方案に規定された政策措置は、2025年までと2035年までの二段階を経て実現させ、最終的に今世紀の中頃までにハイレベルな自由貿易港を構築することが目標として掲げられています。

### 1. 本方案の経緯

2018年9月、海南島は中国全土で12ヶ所目となる自由貿易試験区として国務院から批准を受けました。同時に、海南自貿区総体方案において、「2020年までに、海南自由貿易港の建設を推進するための自由貿易港政策体系を構築する」ことが規定されていました。

本方案は、当該規定を具体化したものであり、さらに今後のロードマップも明確化しました。また、海南自貿区と同様、海南島全域が海南自由貿易港となっています。

#### <本方案の発展目標>

～2025年	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貿易・投資の自由化および利便化を重点とした自由貿易港政策制度体系を初歩段階として構築</li> <li>● ビジネス環境全体を国内一流レベルに到達させ、市場主体を大幅に増加、産業競争力を著しく向上、リスク防止コントロールを有力かつ有効化、自由貿易港建設に相応しい法律・法規を段階的に完備、経済発展のクオリティ・効果・利益の明確な改善を図る</li> </ul>
～2035年	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自由貿易港制度・体系および運営モデルがさらに成熟、自由・公平・法治・ハイレベルな各プロセスに対する監督管理を特徴とする貿易投資ルールを基本構造として、貿易・投資・クロスボーダーの資金流動・人員の往来・運輸往来の自由・利便性およびデータの安全かつ秩序ある流動を実現</li> <li>● さらにビジネス環境の最適化、法律・法規体系の整備、リスク防止コントロール体系の緊密化を行い、現代社会ガバナンス構造を基本的に構築し、中国の開放型経済の新たな拠点となる</li> </ul>
～21世紀中頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 比較的強い国際的な影響力を備えたハイレベルな自由貿易港の全面的構築を実現</li> </ul>

# SMBC (CHINA) NEWS



## 2. 本方案の概要

### (1) 利便化・自由化措置の方針

貿易	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全島封鎖式運営の税関監督管理特殊区域を建設</li> <li>● 貨物貿易は「ゼロ関税」を基本的特徴とする自由化・利便化制度を実行</li> <li>● サービス貿易はクロスボーダーサービス貿易ネガティブリスト制度を実施し、国外サービス提供者に内国民待遇を付与</li> </ul>
投資	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場参入に対して「非禁即入（禁止業種でなければ参入可能）」を厳格に実行</li> <li>● 強制的基準のある分野は、原則、許可・審査批准を取り消し、市場主体が関連要求を承諾かつ関連資料を提出・備案すれば投資経営活動が可能に</li> <li>● 外商投資に対して参入前の内国民待遇にネガティブリストを加えた管理制度を実行し、禁止・制限条項を大幅に減少</li> </ul>
クロスボーダー 資金流動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内の既存の人民元・外貨口座および自由貿易口座を基礎として、海南金融対外開放の基礎的プラットフォームを構築</li> <li>● クロスボーダー貨物貿易・サービス貿易・新型国際貿易決済の利便化を推進し、銀行による真实性審査を事前審査から事後検査に転換</li> </ul>
人員の往来	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 海南自由貿易港を訪れる外国籍人材の就労許可に対してネガティブリスト管理を実行し、外国籍の専門技術・技能者の滞在・居留政策を緩和</li> <li>● 段階的にビザ免除入国政策の適用範囲を拡大し、ビザ免除の滞在・居留期間を延長</li> </ul>
運輸の往来	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「中国洋浦港」船籍港を建設、海南自由貿易港における船舶登記を実施</li> <li>● 空域の管制および航路・航空権の制限を緩和し、航路・フライトを増設</li> <li>● 船舶・航空機の国外ファイナンスの制限を取り消し、保険方式による保証金の代理受領を模索</li> </ul>
データ流動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 付加価値電信業務を開放し、外資出資比率などの制限を段階的に取消</li> <li>● 海南自由貿易港内に実体を登録・サービス施設が存在する企業は、自由貿易港全域・国際向けのオンラインデータ処理・取引処理など業務、段階的な全国展開を許可</li> </ul>

### (2) 重点産業

観光業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化観光産業パークを建設し、観光新業態・新モデルを育成し、全域観光モデル省を創設</li> <li>● 三亜を国際クルーズ客船の母港として発展させ、国際クルーズ客船を誘致・登録</li> <li>● 国家級観光リゾート区・5A級観光地を創設</li> </ul>
現代サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際的なイノベーションリソースを集約し、対内対外開放を深化させ、地域本部の設立のために多国籍企業を誘致</li> </ul>

# SMBC (CHINA) NEWS



	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保税倉庫保管・国際物流配送・中継貿易・コモディティ貿易・輸入商品の展示販売・流通加工・コンテナ開封/混載などの業務の発展を推進</li> <li>● 海洋物流・海洋観光・海洋情報サービス・海洋エンジニアリング・海洋関連の金融・海洋関連ビジネスなどを積極的に発展</li> </ul>
ハイテク産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IoT (Internet of Things)・AI・ブロックチェーン・デジタル貿易などに重点</li> <li>● エコ/環境保護・バイオ医薬・新エネルギー車・スマートカーなど先進製造業を主軸</li> </ul>

### (3) 主な優遇政策

ゼロ関税	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2025 年までに実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条件に合致する自社使用のための輸入生産設備に対して、「ゼロ関税」ネガティブリスト管理を実行</li> <li>・ 島内で生産・自社利用のために輸入、または「両頭在外（原材料と販売市場がいずれも国外、国内では加工生産を行う貿易体系）」モデルの生産加工活動のために輸入して消費される原料・補助材料は、「ゼロ関税」ポジティブリスト管理を実行</li> <li>・ 島内の居住者が消費する入国商品に対して、ポジティブリスト管理を実行し、島内の免税購入を許可</li> <li>・ 「ゼロ関税」リスト管理を実行する貨物・物品は、輸入関税・輸入環節増値税・消費税の徴収を免除</li> <li>・ 海南島から出発する旅客者の免税購入限度額を毎年 10 万元/人に緩和し、免税商品の種類を拡大（現在 3 万元/人）</li> </ul> </li> </ul>
所得税	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2020 年 6 月より実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海南自由貿易港に登録かつ実質的に運営している奨励類企業の企業所得税は 15% に軽減（通常 25%）</li> <li>・ 海南自由貿易港に設立する観光業・現代サービス業・ハイテク産業の企業が、2025 年までに新規の国外直接投資にて取得した所得は、企業所得税を免除</li> <li>・ 条件に合致する資本性支出は、支出発生当期の一括税前控除または加速償却・償却を許可</li> <li>・ 海南自由貿易港において就労するハイレベル人材・不足人材の個人所得税について、税負担は最大 15%（通常 3~45%の 7 段階の超過累進税率）</li> </ul> </li> <li>● 2035 年までに実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海南自由貿易港に登録かつ実質的に運営している企業の企業所得税は 15%に軽減（ネガティブリスト業種は除く）</li> <li>・ 海南自由貿易港における累計居住が満 183 日/納税年度の個人について、海南自由貿易港内を起源とする総合所得・経営所得を 3%・10%・15%の 3 段階の超過累進税率に基づき個人所得税を徴収</li> </ul> </li> </ul>

# SMBC (CHINA) NEWS



ビザ政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2025 年まで           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人の入国時のビザ免除について、旅行会社による招聘から外国人の自己申告または単位による招聘に緩和</li> <li>・ 外国人のビザ免除入国申請の事由制限を緩和し、ビジネス・訪問・親族訪問・診療・出展・スポーツ試合などの海南へのビザ免除入国を許可</li> <li>・ 外国人観光グループのクルーズ客船入国に対して 15 日間のビザ免除政策を実施</li> </ul> </li> <li>● 2035 年まで           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人員の自由な出入制限をさらに緩和し、さらに緩和したビジネスマンの一時的出入国政策・利便的な就労ビザ政策を実行</li> </ul> </li> </ul>
クロスボーダー資金	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2035 年まで           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一定の条件に合致する非金融企業は、資金調達ニーズに基づき外債を自主的に借り入れ、海南自由貿易港非金融企業の外債項目の完全な自由両替を最終的に実現</li> </ul> </li> </ul>

以上

当資料に掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当資料は単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更されることがあります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各面の専門家にご相談くださるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

## ご照会先

本 店：上海市浦東新区世紀大道100号 上海環球金融中心11階 TEL：86-(21)-3860-9000  
 上海浦西出張所：上海市長寧区興義路8号 上海万都中心12階 1、12、13号 TEL：86-(21)-2219-8000  
 上海自貿試験区出張所：上海市浦東新区世紀大道100号 上海環球金融中心15階15T21室 TEL：86-(21)-2067-0200  
 瀋陽支店：瀋陽市瀋河区青年大街1号 市府恒隆広場16階1606室 TEL：86-(24)-3128-7000  
 北京支店：北京市朝陽区光華路1号 北京嘉里中心北楼16階1601号室 TEL：86-(10)-5920-4500  
 天津支店：天津市和平区南京路189号 津匯広場2座12階 TEL：86-(22)-2330-667  
 蘇州支店：蘇州市高新区獅山路28号 蘇州高新国際商務広場12階 TEL：86-(512)-6606-6500  
 蘇州工業園区出張所：江蘇省蘇州工業園区蘇州大道西2号 国際大厦16楼 TEL：86-(512)-6288-5018  
 常熟出張所：常熟市東南開発区東南大道333号 科創大厦8楼 TEL：86-(512)-5235-5553  
 昆山出張所：江蘇省昆山市前進東路399号 台協国際商務広場2001-2005室 TEL：86-(512)-3687-0588  
 杭州支店：杭州市下城区延安路385号 杭州嘉里中心2幢5階 TEL：86-(571)-2889-1111  
 広州支店：広州市天河区華夏路8号 国際金融広場12階/電話 TEL：86-(20)3819-1888  
 深圳支店：深圳市福田区中心四路1号 嘉里建設広場二座23層 TEL：86-(755)-2383-0980  
 重慶支店：重慶市南岸区南濱路22号 重慶長江国際1棟第34階02号 TEL：86-(23)-8812-5300  
 大連支店：大連市西岗区中山路147号 森茂大厦4楼-A室 TEL：86-(411)-3905-8500